



ひがしまつやま キッズ集合!

おしえて『文化財』

水鳥を冠した人物埴輪

鳥形の被り物を被った男子が、左脇に何かを抱え、右手を前方に向かって差し出し、手招きしています。腰の後ろにはT字形の袋のようなものが下がっています。被り物から、鳥飼人が鳥を操る人物を表現したと考えられます。このことから、この埴輪を「脇に抱えたものから餌をまいて鳥を呼んでいる」とするのか。あるいは、古代の英雄ヤマトタケルが亡くなった後、白鳥になって飛んでいったとの伝説から、「死者の霊を白鳥に見立て「死者の魂を呼び寄せ、馬に乗せて導いていく役目を担った者」なのか。神や精霊とやり取りを行うシャーマンが鳥装をする例もあることから「鳥の装いをし、古墳に近づく邪霊を袋に封じようとしている護り人」なのか。いずれにしても、このような造形の埴輪は他に例がなく、古代の謎の解明が期待されます。



(高さ65センチメートル)



岩鼻23号墳(大字松山字岩花・現在のきらめき市民大学体育館のところ)の周溝より昭和40年に出土しました。馬の埴輪と共に出土しています。

問
埋蔵文化財センター
27-0333
FAX
27-0334

梶田先生と振り返る思い出の一コマ Vol.39

2012(平成24)年12月、市公式SNSであるX(旧Twitter)の運用を開始しました。続いて2015(平成27)年6月にはFacebook、2021(令和3)年7月にはLINEの運用を開始しています。SNSでは、より市民の皆さんが市政を身近に感じてもらえるように、市の取組やイベント等の行政情報、市内の出来事などを配信しています。また、災害時には天候情報や避難所など必要な情報も配信し、SNSを有効に活用しています。

SNSでは市制施行70周年記念事業についても配信しているので、ぜひフォローや友だち追加をしてね。



LINEの友だち登録者は15,000人を超えて、多くの人々が利用しているんだよ。

市公式SNS運用開始 2012(平成24)年



市公式 SNS



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。